

研修生・卒業生 主な被災状況

卒業生

- ・ Nさん（嘉島町・ミニトマト） 家が倒壊したので熊本市の実家に避難。
- ・ Mさん（阿蘇市、高森町・露地野菜）→ 家は大丈夫。畑が一部ダメに。
ボランティア団体を立ち上げた。
- ・ Iさん（阿蘇市、高森町・露地野菜）→ Mさんとボランティア。高森の家は泊まるのが怖く車中泊。
今年は栽培する余裕は無いかもとのこと。
南阿蘇で炊き出しや瓦礫撤去をしている。
- ・ Sさん（熊本市北区・柑橘、スイカ）→ 家、職場の石垣が崩れた。
- ・ Oさん（熊本市西区・柑橘）→ 実家は瓦、天井の一部が落ちた。
祖父の畑も石垣が崩れた。
区役所に2日間避難していた。保育園が開き次第、仕事復帰予定。
- ・ Nさん（菊池市・露地野菜）→ 合志の家が危険なので、妻の実家に避難中。菊池の畑は無事。
GW明けに帰熊して色々見てから、先のことを決める予定。
- ・ Tさん（合志市・イチゴ）→ 熊本市の実家から両親を呼んで寝泊まり。
苗は知り合いから貰って確保。
- ・ Yさん（阿蘇市・ミニトマト）→ 阿蘇市のハウスの中で暮らしている。ハウス、圃場、苗は無事。
用水路の水で定植は行った。妻子は実家に避難させた。
個人的な繋がりで阿蘇市の家に入居を検討中。
- ・ Kさん（宇城市・柑橘）→ 宇城市不知火の実家にヒビが入ったが暮らしている。畑は無事。
一時期、道が通行止めで出荷出来なかったが復旧済み。
- ・ Sさん（熊本市北区・柑橘）→ 家は無事。通常通り仕事している。勤務先の選果場や近くの石垣などがダメージを受けた。
- ・ Oさん（山都町・露地野菜、果樹）→ 家、圃場は無事だが近隣でダメージを受けている地域がある。
- ・ Uさん（阿蘇市・畜産）→ 住居を兼ねている牛舎は無事。牛も無事。
余震で弱った崖の、梅雨時の土砂崩れや水害が心配、とのこと。
- ・ Kさん（熊本市西区・柑橘）→ 家は無事。通常通り作業している。先日はスイカの手伝いに行った。
- ・ Sさん（阿蘇市・トマト）→ 家自体は無事でライフラインも復旧しているが、子供さんが余震を怖がるので避難所生活を継続中。畑、ハウスは無事。5月中旬に定植予定。
水はタンクで汲みに行っている。定植予定の5月中旬までに農業用水が復旧すればよいが、とのこと。

- ・ Iさん（南阿蘇村・トマト）→ 熊本市の実家に避難中。妻子はGW明けに実家へ避難予定。
今シーズンはトマトは栽培出来ないかも知れない、とのこと。
近日中に南阿蘇村役場に赴き、担当者と今後について協議予定。
- ・ Yさん（菊陽町・（トマト、ニンニク、加工等）→ 菊陽の畑、ハウスは無事。西原村の加工場が被災。
なんとか稼働できるが、今シーズンは厳しいかも、
とのこと。しばらく避難生活をしていた。
- ・ Nさん（阿蘇市・露地野菜）→ 家の瓦と土壁が落ちた。土壁を塗り直す必要あり。
内牧の湯浦地区の畑に亀裂が入った。
数日、車中泊した。
ライフラインは大丈夫。
大豆、小豆、ジャガイモ順調。
何とか続けて行けそう、とのこと。

研修生

- ・ Mさん（南阿蘇村）→ 石垣に亀裂あり。妹の家に避難しながら師匠の元で日々、研修中。
母は大阪から移住予定だったが、一旦、止めさせた。
- ・ Wさん（熊本市北区）→ 家、ハウス、土地、全て無事だったが、渋滞がひどく圃場に通うのが大変。
- ・ Kさん（阿蘇市）→ 当初は寸断されたライフラインが復旧。通常とおり研修中。
- ・ Nさん（阿蘇市）→ 余震が怖いので、夜だけ避難所生活。家はガス、電気は来ているが、
水が濁っていて飲めない。
保育所が閉鎖されているので大変。
- ・ Oさん（熊本市南区）→ 家は大丈夫だが、道が崩れている箇所があり、玉東町の研修場所へ通うの
に3時間ほどかかって大変。6月に引っ越す予定。
- ・ Aさん（菊陽町） 自宅アパートは倒壊を免れたが、2階の住民は全員避難した。
研修と並行して、地域の為に消防団として動いている。
- ・ Kさん（南阿蘇村） 大規模土砂崩れや阿蘇大橋の崩落、住宅の倒壊など、甚大な被害を受けた
立野地区にある研修先の従業員達と共に避難し、共同生活をしながら復旧活
動中。
- ・ Iさん（阿蘇市） 10日間程、避難生活。崩れた道路を迂回して研修先へ通い復旧活動中。

他にも、被災して農業経営や研修に支障をきたしている卒業生・研修生がいます。

どうか皆様のご協力をよろしくお願いいたします。